

2017年12月28日配信



かど博文 活動報告

週刊「かどTOPICS」

● 12月25日（月）和歌山県聴覚障害者協会の皆さんが来所



聴覚障害の方が手話を通じて互いの理解と尊重を深める共生社会の実現を目的とする「和歌山県手話言語条例」が12月26日より施行されることになりました。

施行日の前日、和歌山県聴覚障害者協会の皆さんが条例制定の御礼に来所してくれました。「手話」は”言語”であり、聴覚障害の方の”いのち”です。この「和歌山県手話言語条例」は手話を学ぶ機会の確保や手話による情報発信、手話に取り組む事業者の支援を行っていきます。地方で条例化を図り法整

備もしなければなりません。

私は4年前ほど前から東京にて手話を学んできました。そして和歌山に向けて「手話言語条例」の制定を訴え続けてきましたので、今回の「和歌山県手話言語条例」の制定は大変嬉しいです。次は法整備に向けて取り組んでまいります。

● 12月25日（月）～27日（水）年末火災特別警戒



年末は特に火気の取扱いが増え、また多忙による不注意、空気の乾燥などにより火災が起こりやすい時期です。

消防団の皆さんには市民の防火意識や警戒心の喚起を図り、火災の発生を未然に防止するための「年末火災特別警戒」を行なっていただいております。

各消防団にご挨拶、激励のため訪問させていただきました。今年は火災件数が大幅に減、平成になり最低件数と伺いました。皆様のご尽力のおかげです。

夜遅くまで皆さんありがとうございます。